



## ～H24度第2回総会が開催されました～

平成 24 年 12 月 26 日(水)に「公園マネジメント会議 平成 24 年度第 2 回総会」が地球市民交流センターにて開催され、35 名の会員が出席しました。今回は会議後に恒例の忘年会を兼ねた懇親会が予定され、今年 2 回目の総会開催となりました。

今回は「モリコロパークの自然の保全と活用」をテーマに、「分科会活性化シリーズ」では自然に関わる活動を行っている分科会の活動紹介がされ、自然の保全と活用のための公園マネジメント会議の役割についてワークショップで意見交換を行いました。また、もう一つ「公園で実施するイベントの方向性」をテーマとし、「知ってましたか？ シリーズ」として、最近のイベントの状況が報告され、会員全体で意見交換を行いました。



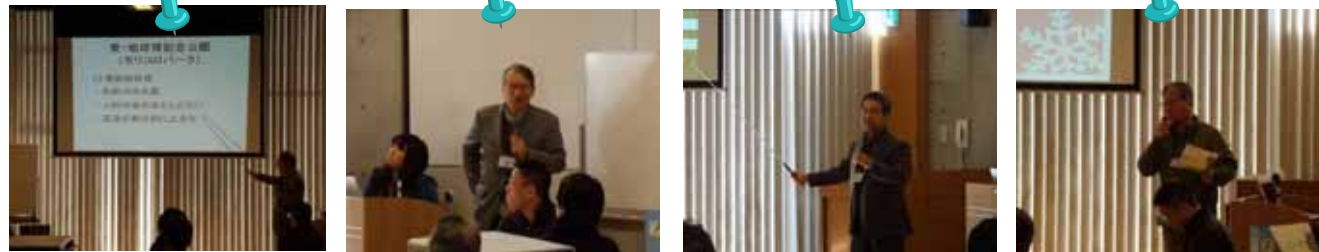
### ■ テーマ1：モリコロパークの自然の保全と活用

前回までのコア会議での議論を踏まえ、モリコロパークの自然の保全と活用をテーマに、分科会の活動紹介や、具体的な施策案についてワークショップ形式で意見交換を行い、意見をまとめました。

#### ❖ 分科会活性化シリーズ

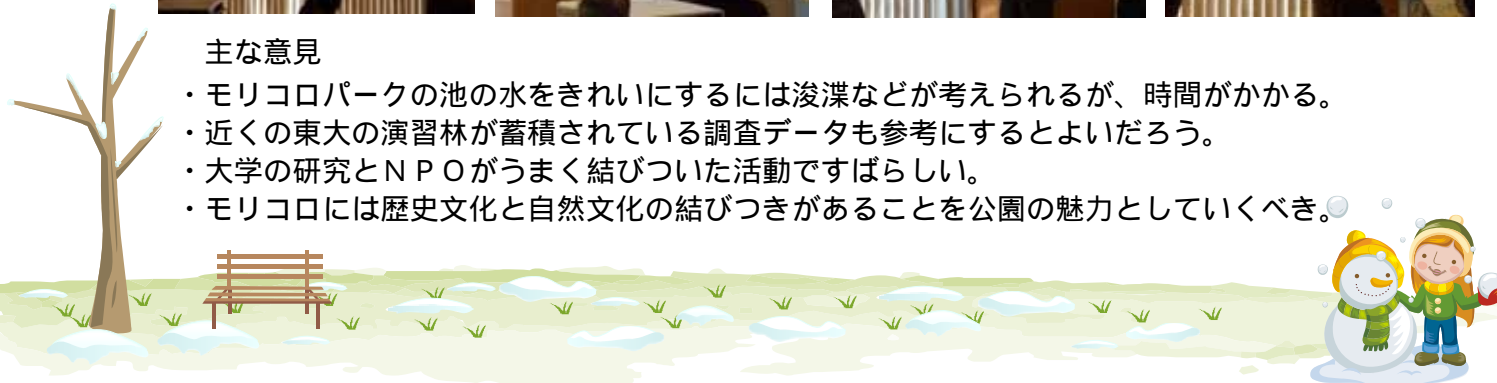
(報告)

- ・愛知工業大学の八木教授より、「池における水質・底質調査分科会」の活動が報告され、モリコロパーク内の池での溶存酸素の変動や有機物の状況などの調査結果などが報告されました。
- ・愛知工業大学の内田教授より、「モリコロパークの土壌環境調査分科会」の活動が報告され、モリコロパーク周辺のような環境条件でしか生息していない生き物など調査結果などが報告されました。
- ・わくわく体験隊の杵本さんより、「水源地たんけん隊 in モリコロパークの取組を交えて」の活動が紹介され、大学、NPOなどが協働で行ったプログラムなどの活動内容が報告されました。



主な意見

- ・モリコロパークの池の水をきれいにするには浚渫などが考えられるが、時間がかかる。
- ・近くの東大の演習林が蓄積されている調査データも参考にするとよいだろう。
- ・大学の研究とNPOがうまく結びついた活動ですばらしい。
- ・モリコロには歴史文化と自然文化の結びつきがあることを公園の魅力としていくべき。



#### ❖ ワークショップ

- ・10月第2回コア会議を振り返り、施策のアイデアを共有しました。そこから導かれた6つの検討分野4つにグループ分けし、施策案を検討しました。
  - 分野 1：市民による空間デザイン、分野 2：気軽な自然体験の場づくり 「身近な自然体験の場づくり」
  - 分野 3：保全と活用の両立 「自然の保全と活用」
  - 分野 4：アイデア勝負の魅力づくり、分野 5：情報発信 「モリコロウエディング」
  - 分野 6：その他(フリー) 「地域文化の結節点としてのモリコロパーク」
- 上記のうち関心のあるグループに参加し、各グループのテーマに沿ってマネジメント会議で今年度取り組むべき施策を掘り下げて討議し、施策にタイトルをつけて発表しました。
- ・公園の自然の保全エリア、活用エリアを決めて具体的施策を実現するため、またその議論の場となる分科会が必要であると確認し、分科会の設立をコア会議に提言していくこととしました。
- ・公園を地域文化の結節点としていくための分科会が必要であることが確認されたが、もう少し分析をした上で分科会の設立を判断していくこととしました。



### ■ テーマ2：公園で実施するイベントの方向性

#### ❖ 知ってましたか？〇〇シリーズ：持込イベントの現状

(説明)

- ・公園における持込イベントの現状として、1年間で土日を中心に56件も開催されました。

#### ❖ 愛・地球博記念イベント企画・運営分科会の議論から

(説明)

- ・分科会での最近の議論から、愛・地球博の理念の継承に対する問題意識について報告されました。

主な意見

- ・恒例行事となるような万博の理念を継承するものを、毎年継続して行う等、中長期的な観点が必要である。
- ・この公園は、静寂の中の自然が分かる場所なので、逆にイベントのない空間も必要である。
- ・博覧会の理念の継承を軸にしながら、次の新しい方向性を皆さんで考えていきたい。
- ・来年の秋まつりあたりで、公園マネジメント会議として、方向性を示すイベントができるといい。

### ■ 報告・連絡事項

「モリコロパークのクリスマス会」の開催結果及び公園マネジメント会議「勉強会」の開催(2月28日)が報告され、今後のコア会議日程の連絡と1月の「雪まつり」についての説明がされました。

委任状制度導入についてのルールブックの改定は、出席数が定数に足らず議論のみとなったことと、答えを急ぐべきではないとの意見もあり、次回のコア会議にて導入案を提示し、引き続き議論していくこととなりました。

#### お問い合わせ先

愛知県建設部公園緑地課(協働グループ) 担当：服部  
〒460-8501 名古屋市中区三の丸3丁目1番2号  
TEL：052-954-6491 FAX：052-953-5329

(公財)愛知県都市整備協会 愛・地球博記念公園管理事務所 担当：落合  
〒480-1342 長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1  
TEL：0561-64-1130 FAX：0561-61-2150